

～夏空彩る太陽の花～

ヒマワリ 見頃 です

国営ひたち海浜公園の「みはらしの里」では、約2万5千本のヒマワリが8月10日に見頃（7分咲き）を迎えました。見頃は今後の台風7号の影響にもよりますが、16日頃まで続くと予想しています。夏の代表的な花として人気が高く、花言葉の「私はあなただけを見つめる」「憧れ」のとおり、真夏の太陽に向かって大きな花を咲かせる花姿が魅力のヒマワリ。花畑一面を覆い尽くす色鮮やかなヒマワリが、昔懐かしい古民家やコキアを背景に、夏空を彩る風景をお楽しみいただけます。

みはらしの里 撮影/2023年8月10日



◆太陽の花「向日葵」「sunflower」

ヒマワリはキク科ヒマワリ属で、北アメリカ中西部原産の一年草です。ヒマワリの歴史は古く、紀元前1500年ごろから栽培され、日本には1660年代に渡来しました。和名の「向日葵」は、開花前の成長期に太陽の動きにあわせて毎日、東から西へ向きが変わることに由来しています。英名でも太陽を象徴する「sunflower（太陽の花）」と呼ばれています。ヒマワリには小輪や大輪、八重咲や白い花色など様々な品種があり、草丈も30cmほどの矮性品種から3mを超える品種まであります。



ビューティフルサン（2023年8月10日撮影）

◆人気の定番品種

みはらしの里には、背の高い大輪の定番品種「ビューティフルサン」を植栽しています。草丈は160～200cmほどで、存在感がある直径約20cmの鮮やかな黄色い花が魅力です。花畑には散策路を設けているので、ヒマワリを間近に見上げながら観賞できます。また、花畑内に設置している「みはらし台」からはヒマワリを見下ろして、古民家やジニアを背景に写真撮影をお楽しみいただけます。



コンサートベル（2023年8月10日撮影）

【ヒマワリ】

- 見頃時期/8月10日～16日頃まで
- 品種数/1品種(ビューティフルサン)
- 本数/約2万5千本
- 場所/みはらしの里
- 植栽面積/約3,700㎡

◆ユニークな変わり咲き品種

泉の広場フラワーガーデンでは色や形、草丈も様々な変わり咲き品種を植栽しています。360度全方向に向かって房状に開花する「コンサートベル」や繊細な花弁が美しく折り重なる「東北八重」、約3mの草丈に約30cmの花が複数咲く「コング」など、全23品種をご覧ください。



東北八重（2023年8月10日撮影）

【ヒマワリ】

- 見頃時期/8月8日～14日頃まで
- 品種数/23品種(コンサートベルほか)
- 本数/約4千5百本
- 場所/泉の広場フラワーガーデン
- 植栽面積/約590㎡

Information

みはらしの丘では、コキアが生育中。
現在は50～60cmほどの大きさです。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 田中・渡邊・田野
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

<https://hitachikaihin.jp>